

第9回現業組織集会

第1分科会

①タイトル
共に支え合い質の高い公共サービスを確立しよう！ ～住民サービスの維持・向上に向けて会計年度任用職員と共に歩む～
②開催趣旨
<p>私たちと共に、地域公共サービスを支えている会計年度任用職員は、今や欠かせない存在であり、同じ職場で働く仲間である。お互いの立場を理解しあい、より良い職場環境をつくるのが、質の高い公共サービスを創造することとなる。</p> <p>会計年度任用職員の処遇は、地方自治法の改正などにより勤勉手当が支給可能となるなど処遇の改善は進んできているものの、雇用更新回数制限が設定されているなど、雇用不安は払しょくされていない。私たち現業職場においては、技術・技能の熟練が必要不可欠となることから、雇用更新回数制限を取り払うことが重要となる。また、現業職場で働く会計年度任用職員は、私たちと同じ労働二権を有する組合員となることから、持続可能な現業評議会とするためにも、会計年度任用職員の組織化に取り組む必要がある。労働二権を有する組合員として、同じ仲間として共に歩み続けよう。</p>
③次第
9:00 開会
9:00 基調提起 熊沢忠幸さん（現業評議会副議長）
9:15 講演「会計年度任用職員の組織化にむけて(仮)」 外山律子さん（自治労本部組織拡大局長）
10:45 質疑応答
11:00 休憩
11:10 単組報告① 組織化の実績ある単組（調整中）
11:30 単組報告② 組織化の実績ある単組（調整中）
11:50 質疑応答
12:00 昼食休憩
13:00 単組報告③ 組織化に向け取り組みを強化している単組（調整中）
13:20 質疑応答
13:40 パネルディスカッション「会計年度任用職員の雇用の安定と処遇の改善」 コーディネーター 清水守さん（現業評議会副議長） パネラー 外山律子さん（自治労本部組織拡大局長） 単組報告者3人（予定）
14:50 まとめ
15:00 閉会

第2分科会

①タイトル
みんなでめざす！これからの新しい現業運動とは ～当たり前じゃないこれまでの組合の成果と必要な変化～
②開催趣旨
新規採用も増加するなか、これまでの現業運動を継承しながら新しい現業を創っていくためには幅広い視野を持つことが必要になってきます。あわせて女性役員が少ないという現状を踏まえ、現業にとどまらず他の職種で活躍している仲間の現状や課題を共有し、これからの新しい現業運動に繋がります。 分科会ではグループワークを行い、職種を越えて普段の活動や職場の実態などを共有し合うことで課題解決や仲間作りに繋がります。
③次第
9：00 開会 趣旨説明
9：10 パネルディスカッション 「温故知新：かつての組合活動をたずね、次の世代にバトンを繋ぐ」 コーディネーター 岡野雅子さん（現業評議会副議長） パネラー 川口篤志さん（元大阪府本部青年部長） 八巻由美さん（元福島職員労働組合執行委員長） 岡本竜介さん（現業評議会学校用務員部会幹事） 会場参加者から選出予定
10：10 休憩
10：25 グループワーク（ワールドカフェ方式） 各グループでテーマ（担い手育成・ジェンダー平等など）を決め、自由に対話し、他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続ける。 多くの仲間と対話する機会となり仲間づくりに繋がっていく。
11：55 昼食休憩
12：55 講演「女性消防職員の活躍と働き方」 朽木麻里奈さん（全国消防職員連絡協議会女性連絡会代表）
13：55 休憩
14：00 グループワーク 講演後、各職場や単組でのジェンダーギャップや職場環境や働き方全について話し合い共有することで誰もが働きやすい職場環境の構築に繋げる。
14：45 グループ発表
15：00 閉会

第3分科会

① タイトル
みんなでいつまでも楽しくはたらき続けよう！ ～安全・安心な職場をつくるために～
② 開催趣旨
定年引上げ制度が始まり60歳を超える職員が配置されることになる。そうしたなか、高齢期での働き方や職場での安全衛生活動、再任用職員も含めた賃金改善など労働組合として取り組むべき課題は多い。 高齢期職員のモチベーションとパワーを引き出し、みんなでいつまでも楽しくはたらき続けられる安心・安全な職場をつくるため、本分科会を通して考えていこう！
③ 次第
9：00 開会 運営委員紹介、開催趣旨の説明
9：10 講演①「定年引き上げについて、暫定再任用職員の賃金（仮）」 大西将之さん（大阪府本部副執行委員長）
10：30 休憩
10：40 講演②「労働安全衛生活動について（仮）」 上野友里子さん（自治労本部法対労安局長）
12：00 昼食休憩
13：00 グループワーク 定年引上げ後の働き方について、各職場での事例について共有しながら、今後の取り組みに繋げていく。
14：30 グループ発表
14：50 まとめ
15：00 閉会

第4分科会

① タイトル

なぜ労働組合に政治活動が必要なのか？

～現場の声を伝えるために～

② 開催趣旨

私たちの働く現場は、法律や国で決まった政策に大きく影響するため、政治に無関心であっても無関係ではできません。私たちがめざす地域実情に応じた公共サービスを提供し続けていくため、さらに私たちの現場環境や労働条件の改善にむけては、私たちの声を国会に届ける組織内議員が必要です。分科会では組織内議員に私たちの思いを伝え、現場の改善に繋がります。

③ 次第

9：00 開会

集会挨拶・開催趣旨、スケジュール説明

9：15 講演「現場の声を伝えるために」

岸まきこさん（組織内議員）

10：30 休憩

10：45 トークセッション「なぜ労働組合に政治活動が必要なのか？」

デモレーター

岸まきこさん（組織内議員）

松尾章さん（現業評議会副議長）

青木慎吾さん（現業評議会清掃部会幹事）

吉村秀則さん（現業局長）

11：45 質疑応答

12：00 昼食休憩

13：00 グループワーク『現業職場をまもるために考えよう』

各職種に分かれて、職種ごとのテーマについてグループワークを行う。

14：40 グループ発表

岸まきこ組織内議員からの総評

15：00 閉会